

マッチングファンドで

ま
ち
サ
イ
タ
マ

グッド!

ファン!



さいたまマッチングファンド

～2020(令和2年度)事業報告～

発行

さいたま市 市民局 市民生活部 市民協働推進課
〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町11-1コムナーレ9階

TEL 048-813-6404 FAX 048-887-0164
E-mail kyodo-suishin@city.saitama.lg.jp

さいたま市では、助成事業をきっかけに

市民活動が更に**活性化**することを目指しています。



さいたまマッチングファンド制度を利用して、
地域の**悩みを解決**してみませんか？

解決したい地域の悩みとその解決策を

さいたま市役所に**ぜひお聞かせください！**



\ 教えて! / **さいたまマッチングファンド制度って!?**



活動資金を助成します！

さいたまマッチングファンド制度は、市民の皆さん自らが地域の悩みを解決するために取り組む事業に、資金を助成します。資金の助成には、市民の皆さんから頂戴した寄附及び市の資金を積み立てた「さいたまマッチングファンド基金」を利用するため、さいたまマッチングファンド制度と呼んでいます。

さいたまマッチングファンド制度には、一般助成事業と団体希望助成事業があります。

一般助成事業

市民活動団体と市が互いの強みを生かしながら協働する事業への助成制度です。助成事業は毎年1月頃に募集し、さいたま市市民活動推進委員会の審査を経て、助成を決定します。

団体希望助成事業

市民活動団体は予めマッチングファンド制度に団体として登録します。登録された団体に寄附金があった場合、活動趣旨に沿った事業を行い、その事業へ助成する制度です。団体の登録は、随時募集しており、さいたま市市民活動推進委員会の審査を経て、登録を決定します。

▶ 協働とは？

市及び市民活動団体が、地域又は社会における共通の目的の実現及び共通の課題の解決に向けて、対等な立場で連携を図りながら協力して事業を行うこと

(さいたま市市民活動及び協働の推進条例から抜粋)





市民協働によるまちづくり！ ～令和2年度実施団体の声～



南筈「歌声・あおぞら会」 & 岸町公民館・南筈公民館
音楽といっしょに高齢者の居場所づくり事業

参加人数
90人

助成金交付額
83,700円

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当初予定していた音楽コンサートや健康に関する学習講座を対面で開催することはできませんでした。代わりに、申込者へ講座に関する資料と団体の活動案内を送付し、書面による学習講座を開催し、地域の高齢者に向けて集いの場所があることを周知しました。

■ 団体の声

申し込みがすぐに定員に達する事業もあり、地域住民のニーズや関心が高いことを感じました。コロナ禍で引きこもりがちの高齢者が増えている中で、地域と交流ができる居場所をつくることを今後も行っていきたいと思います。



協働するためには？



さいたま市と
協働するにはどうすれば
いいのだろう・・・

マッチングファンド
制度はどのように利用すれば
いいのだろう・・・

協働の
相手を探したい・・・

協働を考えている
市民の皆さんからの
相談を承っています。
お気軽にご相談ください。

お問い合わせ

市民協働推進課
(浦和駅東口・コムナーレ9階)

☎直通 **048-813-6404**

FAX **048-887-0164**

新型コロナウイルス感染症の 拡大により生じた課題に取り組みました!

チアーズ

地域に根ざした【さいたま子ども
食堂・プチパントリー】開催

参加人数
500人

修心会風の友サヤムオーキッド

地域社会の清掃及びいじめ
不登校の相談

参加人数
70人

エコシステムさいたま

新しい生活様式のための
ダンボールスタンド活用事業

参加人数
10人

あんしん住まいサポート

在宅生活者の住まいに
対しての啓発活動

参加人数
11人

さいたま市学童保育の会

感染症予防の
取組みを深める事業

参加人数
142人

アソマナ

感染症防止に係る
オンライン学習支援事業

参加人数
48人

大人の学校

オンラインでの会議運営の
講座事業

参加人数
35人

環境ネットワーク美園

参加人数
約100人



屋外で楽しむ「虫の音を聴く会」 (3密を避けて、屋外で過ごす)

新しい生活様式にあった屋外で楽しむ機会を提供すると同時に、緑(自然)の普及啓発事業を行いました。

Arts&Healthさいたま

参加人数
90人



健康歌声サロン (高齢者音楽療法講座)

音楽に合わせて脳トレーニングや手足を動かす講座を開催することで、引きこもりがちな高齢者へ健康維持増進を図りました。



令和2年度はコロナ禍の市民活動を活性化するため、新型コロナウイルス感染症の拡大予防や新しい生活様式の普及に係る事業を行うNPO法人に向けて、事業費を助成しました。

全16事業

浦和スポーツクラブ

参加人数
16人



取り戻そう笑顔と筋力プロジェクト

自宅にこもりがちになっている高齢者を対象とした運動教室を開催し、運動不足の解消及び社会参加による満足感の充実を図りました。



埼玉情報センター

地域の情報を映像で発信
さいたまYouTuber養成講座

参加人数
106人

岩槻まちづくり市民協議会

地域のオンライン会議を
促進する事業

参加人数
24人

ハンズオン埼玉

オンラインアイスブレイク研究会

参加人数
36人

健康増進推進会議

みんなで楽しむオンライン教室

参加人数
57人

オハナ さいどの家

オーダーメイドの
ぴったりフィットマスクの販売

参加人数
26人

さいたま都市まちづくり協議会

参加人数
22人



地域の人材を活用した感染防止の為に手作りマスク制作体験教室の実施

■ 団体の声

コロナによる自粛において、事業をどのように行っていくか模索中でした。前向きに事業を進めることができました。

今後、新型コロナとどう向き合べきかを関係者同士で話し合う機会ができたことが良かったです。ただ恐れるのではなく、人と人との繋がりを少しずつでも広げる活動を続けていくための方法をつかんだような気がしました。

コロナ禍は地域での活動にさまざまなマイナスの影響をもたらしていますが、他方で新しい出会い方、つながり方の機会でもあると考えており、今回の講座の経験を活かして、さらに多くの方とオンラインによる場づくりの経験を重ねていきたいです。

マッチングファンド制度についてもっと知りたい!

詳しくは市ホームページ「さいたまマッチングファンド制度について」をご覧ください。

<https://www.city.saitama.jp/001/013/003/002/004/001/007/p056025.html> ▶



過去のマッチングファンド事業

マッチングファンド制度～団体希望助成事業登録団体 (令和3年10月20日現在)

団体名	活動の目的
特定非営利活動法人 生涯学習コーディネート協会	生涯学習に必要な情報や学習内容を地域で学習する方へ提供する事業を行い、すべての学習行動に貢献することを目的としています。
特定非営利活動法人 都市づくりNPOさいたま	まちづくりに関する様々な課題に対して、建築、土木等の専門的な立場で取り組み、社会全体の利益の増進に寄与しています。
特定非営利活動法人 環境ネットワーク埼玉	市民、事業者、行政機関と連携して、地球温暖化防止などの環境保全活動を推進することにより、将来にわたり持続可能な循環型社会の構築に寄与することを目的としています。
特定非営利活動法人 このまちで暮らす会	住み慣れた我が家で暮らし続けるための生活サポートシステムを生活圏ごとにつくることを目的としています。
特定非営利活動法人 エコ.エコ	里地・里山の生態系の保全・再生等、自然豊かな地域循環型社会の実現を目指し、多くの人に自然の仕組みを尊重する働きかけを行います。

発行日：令和3年11月26日